

# 広報のぼうべつ

登別市民憲章

親切をつくしきまり  
を守って明るく住みよ  
いまちをつくりましょ  
う。

● No. 201 ● 毎月 1 日・15 日発行 総集発行/登別市中央町/登別市総務部公聴広報課



一九七五年も残すところ、あとわずか。  
今年は、統一地方選挙、深刻な不況と公労協のロングランストに見舞われるなど、いろいろな事がありました。市民のみなさんの身の回りはどうなことがありましたか。

登別市では、これまでにない巨費を投じての、大型事業が各地区で着手され、街は毎日大きく変化を遂げています。

対話と思いやりのある市政を基本にスタートした、登別市政は順調に確実な足どりで歩み続けていますが、市民のみなさまのご理解とご協力により、明五十一年もさ

さらば一九七五年！

12. 1975  
12. 15

らに大きく飛躍しようとしています。  
また、一方では北海道の開拓が初めから、道内を走り続けたSL(蒸気機関車)ですが、今は国鉄では室蘭本線にしかその姿は見られなくなりました。  
いろいろな時代に、いろいろな人々に思い出を残し、やがてその雄姿は消え去ろうとしています。蒸りゆく時代の流れに、その蒸気機関車の姿を、何かの形で記録しておきたいとカメラに収めました。明年一月二十五日予定でデーゼル機関車が新しく登場いたします。

# みなさんの意志を市政に

## 市政に正しい理解と認識を

### 各地区で対話集会を開く

行政は上から押しつけられ、与えられるものではなく、また一部の人々によって運営されるものではありません。つまり、住民自治の基本原理は、住民の声が十分に満たされ、住民の意志に基く行政運営が最も望ましい姿であります。

この原則にしたがって、市民が何を求めているか、そしてその原因は何かを知り、これに対応する公平な市政をすすめるために、市民との対話を積極的に重ね「市民と共に考え、語り、そして良くすすめること」の実現に向かって、努力を続けています。



登別地区の市政懇談会では、全町的でしかも急を要する大きな問題にしづつ話し合がスムーズに展開されました。この懇談会に出なかった地域の問題については各町内会の日常活動の中で解決していく方針という、町内会の積極的な姿勢が伺われました。



各地域の市民との対話を深めよう

身近な問題が次々と出た田村市長

出席者は、町内会側が連合町内会長外三十二名

市側からは市長外六名の部長、そして四名の市議会議員が出席し、対話は、十九項目のほか一般質疑七件にわたり熱心に市民と市が、主に生活環境整備について話し合いをすすめました。

●子供遊園地の用地確保など

●防潮堤のかさ上げ、テトラボネット投入を

●消防栓の新設を

●登別駅前通りの降雨冠水対策を

●伏古別川の防護柵設置延長を

●道々の歩道整備および機断歩道

●交通信号機の新設を

●新井草塩業(株)跡地の返還を

●舗装道路の速度制限

●歩道の電柱移設を申し入れてほしい

●国道および道々の拡幅実現を要請してほしい

●集会施設を新設してほしい

●旧井草塩業(株)跡地の返還を要請してほしい

●各部長からの答弁は「検討する」「前向きに善処する」といった、不明瞭な回答ではなく、「昭和五十年度に設置する」「できる」「要請する」「来年はできないから五十二年度を目指し実現する」といった非常に明解な答弁で、集まつた市民もスムーズな集会の運びに喜んでいました。

今後も対話行政は積極的にすすめることにしており、都市基盤整備に対する要望に応えると同時に市民相互の暖い心のふれあい、そしてすぐれた文化が生まれる、個性的な市民生活をつかう、市民の自治意識の向上も大きな課題と

九時まで、鷺別公民館でひらかされました。

出席者は、町内会側が連合町内会長外三十二名

市側からは市長外六名の部長、そして四名の市議会議員が出席し、対話は、十九項目のほか一般質疑七件にわたり熱心に市民と市が、主に生活環境整備について話し合いをすすめました。

そこで、今回は新市長が誕生してから、地域の住民との積極的な対話を求め、街頭へ足を運んで市民の声を聞き、また一方では市政を正しく認識してもらうために開催された、対話集会のもう一つを簡単にまとめてみます。

市長が参加した対話集会は数限りない程ですが、主なものとして

市内全域の町内に入りこんでの、

青空対話、全町内会長を一堂に集めての対話集会(四回開催)、地区

区別市政対話集会などで、このは

かにも各種の集会にも必ずといっ

て良いほど出席し、市民の声を聞き、市政に反映させるための努力をしています。

では、鷺別地区と登別地区で行なわれた対話集会の内容を、簡単に紹介いたします。

鷺別地区の対話集会は、九月十八日(木)午後六時三十分から、

登別地区の対話集会は、十一月十九日(水)午後六時三十分から八時五十分まで、登民会館に約五十名の市民と三名の市議会議員、そして市側からは部長以上の出席者を集めて開会されました。

内容は、八件の全町的かつ緊急を要する大きな問題を要望事項としてかかげ、一項目毎に整然と対話がすすめられ、明快な回答を引き出すなど具体的にスムーズな集会となりました。

要望事項は次の通りです。

●登別駅前通りの降雨冠水対策を

●伏古別川の防護柵設置延長を

●道々の歩道整備および機断歩道

●交通信号機の新設を

●新井草塩業(株)跡地の返還を

●舗装道路の速度制限

●歩道の電柱移設を申し入れてほしい

●国道および道々の拡幅実現を要請してほしい

●集会施設を新設してほしい

●旧井草塩業(株)跡地の返還を

●各部長からの答弁は「検討する」「前向きに善処する」といった、

不明瞭な回答ではなく、「昭和五十年度に設置する」「できる」「要請する」「来年はできないから五十二年度を目指し実現する」といった非常に明解な答弁で、集まつた市民もスムーズな集会の運びに喜んでいました。

今後も対話行政は積極的にすすめることにしており、都市基盤整備に対する要望に応えると同時に市民相互の暖い心のふれあい、そしてすぐれた文化が生まれる、個性的な市民生活をつかう、市民の自治意識の向上も大きな課題と



各地区的集会では、市の部長以上が出席し質問に答えました。

受付を中止

12月20日 / 1月10日

給水工事の受付中止期間は、十二月二十日から翌年一月十日までの期間です。

この期間中やむを得ず給水工事の施行を希望される方は、市道部へ直接相談ください。

なお、十二月十五日から昭和五十二年三月三十一日まで

の給水工事施工は、冬期算定

単価(掘削については五十割

アップ)になりますのでご了承ください。

## 年末・年始の業務

窓口事務は30日まで

仕事初めは6日から

市役所の年末年始の業務は、次のとおりです。ご協力をおねがいいたします。

〔市役所・支所〕

- 窓口事務（戸籍、住民登録、印鑑証明等）：年末は、十二月三十一日（火）の午前中まで。年始は一月六日（火）から初めます。なお、六日の事務は午前中までです。ご用の方はできるだけ早めにすませてください。
- 〔衛生センター〕：ゴミの収集の年末は、十二月三十日（火）まで。年始は、一月六日（火）まで。年始は、一月六日（火）から初めます。ただし、三日、五日は次の地域を実施いたします。
- 〔火葬場〕：一月一日だけ休みます。その他は、平常通り行います。

- 〔図書館〕：年末は、十二月三十一日（火）まで。年始は、一月六日（火）から初めます。いずれも午前中まで。
- 〔総合体育馆〕：年末は、十二月三十一日（火）まで。年始は、一月六日（火）から初めます。ただし、三日、五日は次の地域を実施いたします。
- 〔各福祉会館〕：各生活館、児童館、ひまわり園老人憩の家は年末、十二月三十一日（火）まで。年始は、一月六日（火）から初めます。ただし、三日、五日は次の地域を実施いたします。

- 〔各公民館〕：年末は、十二月三十一日（火）まで。年始は、一月六日（火）から初めます。ただし、三日、五日は次の地域を実施いたします。
- 〔水道部の業務〕：水道部の業務は、窓口事務と同じですが、休みの間の水道管の破裂や漏水等は、市役所へ。電話は五局二二一です。

- 〔各施設〕：各施設が、対前年比で平均上昇率の一〇%を上回っており、今年の冬は高値安定になりそうです。
- 〔農業〕：前年にくらべ、〇.二%、前年比では一〇%の上昇となりました。今回、特に値上がりのひどいのはきやべつ、大根をはじめとして、標準価格米、豚肉、ワイヤーシャツが大幅な値上がりを示しています。
- 〔其他〕：他の品目では、クリーニング代、理美容料金などのサービスが

- 〔農業〕：各施設が、対前年比で平均上昇率の一〇%を上回っており、今年の冬は高値安定になりそうです。
- 〔農業〕：前年にくらべ、〇.二%、前年比では一〇%の上昇となりました。今回、特に値上がりのひどいのはきやべつ、大根をはじめとして、標準価格米、豚肉、ワイヤーシャツが大幅な値上がりを示しています。
- 〔其他〕：他の品目では、クリーニング代、理美容料金などのサービスが

（以下略）

まで。中央町一丁目から五丁目まで。常盤町、富士町、新川町、片倉町、柏木町、帷別町、登別温泉まで。申し込まれた方は、十二月二十九日までに完了する予定ですが、二十一日以降に申し込まれた方は、一月六日（火）から行います。なお、申し込み受付は、年末は、十二月三十日（火）まで、年始は一月六日（火）から初めます。

（以下略）

## 水道の凍結にご注意

になりますから注意してください。

（以下略）

# さらに都市基盤の整備を推進



市民のみなさんのご理解、ご協力を得て、道路舗装は街のすみずみまで行なわれています。

昭和五十年度の地方財政は、未だかつてなかった危機をむかえ、全国の地方自治体は深刻なピンチに立っているといわれます。登別市でも例外ではなく、決して楽な財政状況ではありません。税収の落ち込み、地方交付税の伸びがにぶくなるなど、財政環境の悪化に直面していることは事実であります。

こうした財政危機、不況の中では、どうしても公共事業、建設事



交通量の増大にともなって改良されている来福橋拡幅工事。



市民の憩いの場としての公園整備も大きなスケールで実施。



市街地の幹線排水路をはじめ、地域の排水整備によって快適な街づくりが積極的にすすんでいます。

## 税だより お年寄りと税金

近年、著しい人口の高齢化や核家族化などによって我が国の老人問題は、国民の重要な関心事の一つになっています。

そこで、国や地方公共団体では社会保険制度の一環として、老人福祉問題を重視し、老齢年金の引き上げや寝たきり老人に対する扶助、老人ホームの拡充など、いろいろの施策を行なっています。税法上でも、お年寄りの方は、社会的、経済的に弱い立場が多い事を配慮して、お年寄りに対していくつかの優遇措置がとられています。そこで今回はお年寄りに有利な所得税法上の特典について説明いたします。

▽お年寄り本人が受けられる特典  
年齢が六十五歳以上で、所得金額が一千万円以下のお年寄りには次の二つの特典があります。

### （老年者控除）

税金の計算の時、所得金額から基礎控除や扶養控除を差し引くことができるほか、老年者控除として二十万円を所得金額から控除することができます。

### （老年者年金特別控除）

国民年金法や厚生年金法などの法律に基づいて支払いを受ける国民年金や厚生年金などの公的年金は、給与所得（公的年金の収入金額から給与所得控除額を控除したもの）として課税されますが、お年寄りが受けれる公的年金は、長年の勤労の対価、老後の生活の保障という点で、一般の方が受けれる給料などと性質が異なります。このような点に着目して、その年中の公的年金の収入金額から、給与所得控除額を控除する前に、七十八万円（昭和四十九年までは六十万円）を控除することができます。

# 不況下でも大きく飛躍する市民参加で魅力あるマチづくりを



市営住宅は幌別東団地に4階建24戸建を6棟、千代の台団地には2階建を12戸建設。思い切ったマンモス事業となっています。



保育所、幼稚園の建設はいそいで着手。各地区へと拡大をはかっています。写真は富士保育所



老人憩の家の建設は、登別市が全道一、あるいは全国一ともいわれるぐらいに、その充実に力を注いでいます。本年度は5カ所に建設予定です。



教育施設の整備は、富岸小、登別小の屋体をはじめ、校舎の増改築もこれまで以上のスピードで進めています。

業のスピードがぶり、政策も積極的に一般的な市政を展開しています。そして、不況下でありながら、登別市は大きく飛躍を遂げ、市民と共に新しい街づくりをめざして進んでいます。

道路舗装、排水整備は市民のみとすれば、巨費を投じての建設が進んでおり、福祉、教育、生活環境整備など重点的に、しかも効率的な財政運営をはかり、誰もが住みたくなる登別市建設をめざしています。

なさんが待ち望んでいた第一の懸念事項でしたが、これを市道舗装百%実施で思いきった工事が着々とすすめられています。

市営住宅もこれまでの五倍もの急テンポで、巨費を投じての建設が進んでおり、福祉、教育、生活環境整備など重点的に、しかも効率的な財政運営をはかり、誰もが住みたくなる登別市建設をめざしています。

このため、お年寄りの収入が、公的年金だけなら、老年者年金控除七十八万円の控除のほかに、給与所得控除として五十万円、老年者控除として二十万円、基礎控除として二十六万円の控除が受けられますから、合計で百七十四万円までは所得税がかからないことがあります。

## ▽お年寄りを扶養している人が受けられる特典

親族を扶養している方は、その親族が通常の扶養親族である場合、扶養控除として、一人当たり三十六万円を所得金額から控除することができます。

その親族が、老人扶養親族である時は、お年寄りを扶養しているということで、二十六万の控除ではなく、老人扶養親族一人当たり三十二万円を所得金額から控除することができます。

老人扶養親族は、次のいずれにもあてはまる方です。

①生計を一にする親族や都道府県知事から養護の委託を受けた老人であること。

②年齢七十歳以上で、しかも障害者でないこと（障害者の場合は扶養控除二十六万円と障害者控除二十万円の合計四十六万円が控除されます）

③合計所得金額が全くなきない方が、あつても給与所得等なら二十万円以下、そのほかの所得（不動産所得や配当所得など）なら十万円以下の方であること。

たとえば、お年寄りに収入があつても、その年中の収入が公的年金だけの場合には、老年者年金特別控除額（七十八万円）と給与所得控除額（五十万円）が控除できますから、その収入金額が百四十万円以下であれば、所得金額二十万円以下の方として③にあてはまることになります。





年未は  
犯罪が  
ふえる  
あなたもわたし  
も守ろう人権

あなたもわたし  
もどうぞ

あなたもわたくし  
も守ろう人権

あなたもわたくし  
もどうぞ

あなたもわたくし  
もどうぞ

わかつてないよだためと  
員を募集しています。  
子どもからおとしよりまで  
どなたにも気軽に作れる川柳  
を、いまの世を生きていくよ  
すがとして、あなたもぜひ、  
喜びや悲しみを川柳に託して  
うたい上げて見ませんか。

入会ご希望の方は、会費(年  
一千八百円、柳誌代を含む)  
をそえて、登別市登別東町四  
三一、加納愛山方登別川柳  
部までお申し込みください。  
みなさまのご入会をお待ち  
しております。

## 文化短信



### 二つの詩「川柳」を

あなたもどうぞ

市民に川柳の編をひろげま  
しよう」をテーマとして、ひ

とりでも多くの市民に川柳を

味わう楽しみ、作る楽しみを

現状です。

私たちも、明日の住みよい社会

を築くために、人権侵犯を根絶し

なければなりませんし、他人に対

する人権侵犯も氣をつけなければ

なりません。

当市人権擁護委員

河野克義 登別温泉町一〇九の  
一〇(電話四局二二二)

・藤田隆雄 登別東町二二二  
一(電話五局三八二九)

・赤塚幸吉 常盤町三九九四  
一(電話五局二二三九)

・河野敏文 中央町一七一八  
一(電話六局二二八六)

・高橋大らしく  
ふまえは  
ふ化粧

・年未は  
犯罪が  
ふえる

## スポーツ短信

第二回登別市総合体育館開館記念市民スポーツ大会が、十月十日

「体育の日」にバドミントン競技

をかわきりに八種目、およそ一千

百名の市民が参加して熱戦をくり

ひろげられました。

この大会は、総合体育館の開館

を記念し、市民のスポーツ参加意

欲を高めさせ、その生活化を推進

するという目的のもとに開催され

ているもので、これから毎年開

催する予定ですので、多くの市民

の参加をのぞみます。

なお、各大会の結果は次のとおりです。

○バドミントン(十月十日)

・中学一位—阿部和則、佐藤元司

ペア(西陵中)

・一般女子一位—高橋由美子、小

林信子ペア(登別高)

・一般男子一位—藤木延宗(日通

室蘭) 山田博美(室蘭信金)

・小学一位—石井幸孝

(鷹別小)

・小学一、二年生一位—佐々木康

友(鷹別小)

・小学三、四年生一位—宮崎隆好

(登別小)

・小学五、六年生一位—林信子

ペア(西陵中)

・中学男子一位—須藤清樹(登別

中)

・中高女子一位—本明智代子(登別

大谷高)

・一般男子一位—カルスクラブ

・一般男子一位—西陵中 A

・中学男子一位—登別高校 O G

・中学女子一位—幌別中学校

写真は市民バドミントン大会の  
もよう



## 青少年に愛のひとこえを

年末年始は特に外出が多くなり開放的な気分になります。

青少年の非行化を防ぐため、大人があたかく見守りましょう。



○剣道(十月十日)  
・小学一、二年生一位—佐々木康  
友(鷹別小)  
・小学三、四年生一位—宮崎隆好  
(登別小)  
・一般女子一位—高橋由美子、小  
林信子ペア(登別高)  
・一般男子一位—藤木延宗(日通  
室蘭) 山田博美(室蘭信金)  
・中学男子一位—中田・藤井ペア  
・中学女子一位—小沼野・飯島ペア  
・一般男子一位—寺田・服部ペア  
・一般女子一位—橋本・中野ペア

・小学五、六年生一位—宮崎隆好  
(登別小)  
・中学男子一位—須藤清樹(登別  
中)  
・中高女子一位—本明智代子(登別  
大谷高)  
・一般男子一位—橋場太(登別高)  
・一般男子一位—カルスクラブ

・一般男子一位—香川政明

・一般五、六段一位—花卉悠明

・ハンドボール(十月十二日)  
・一般男子一位—カルスクラブ

・一般男子一位—西陵中 A

・中学男子一位—西陵中 A

・中学女子一位—幌別中学校

・中学男子一位—須藤清樹(登別  
中)

・中高女子一位—本明智代子(登別  
大谷高)

・一般男子一位—橋場太(登別高)

・ハンドボール(十月十二日)

・一般男子一位—西陵中 A

・中学男子一位—須藤清樹(登別  
中)

# おしゃらせ

愛のインター・ホンを設置しませんか



市では、老人福祉対策の一環として、老人の日常生活の事故未然に防止するため、ひとり暮しの老人と地域の協力者との間に、愛のインターネット・ホンを設置しています。社事務所老人福祉係で受付をしていますので、申し出ください。

## 工業統計調査にご協力を

工業統計調査が十二月三十一日現在で実施されます。

この調査は、製造業の分布状況や活動の実態などを明らかにして行政上の基礎資料や企業経営の指針として広く利用されます。

統計調査員が各事業所を訪問して、調査票の記入をお願いしますので、調査の重要性をご理解のうえ、ご協力くださるようお願いいたします。(公聴広報課統計係)

## 歳末の犯罪をふせごう

このほど、市内のたばこ販売協議会では御会葬御礼(香典返し)用のたばこ箱をつくりました。これは、市の財源を少しでも豊かにしようとする目的で、葬儀の際に出す香典返しに、たばこを利

用してもらいうといふものです。

御会葬御礼(香典返し)には、たばこをご利用ください。

くわしいことは、市内のたばこ販売店または、税務課市民税係へお問い合わせください。

12月は納税強調  
月間です

納め忘れの税金は全部納めて  
よい年を迎えましょう

◎歳末には、ボーナス等、現金をねらう空集、忍込みが多くなります。外出するときは、戸締りを出かけましょう。戸締りの習慣をつけ、隣り近所にいく間でも戸締りをしましょう。

◎歳末は、銀行、デパート、マーケット等で混みの場所で、スリひっくり、置き引きが多くなります。

◎うまい話や、見なれない人の集まりには気をつけましょう。

◎子どもを誘かいにあわないよう、ズボンの後ポケットに入れ

ないようになります。

◎家庭を守る奥さん「サギ」犯罪が多くなります。

◎うまい話や、見なれない人の集まりには気をつけましょう。

(室蘭警察署)

## 冬休み中の青少年会館の利用計画

各学校の冬期休暇にともない、青少年会館では期間中、つきの日程により開館します。

運動不足になりがちな冬期間の体力づくりご利用ください。

はまことに悲むべき問題です。  
「NHK教育テレビ」では、日曜日を除く毎日、十二時五十分から午後一時までの十分間いろいろなテーマを中心に、具体的にどのようにして交通事故から身を守るかを教えています。

この放送は、子どもだけでなく特に家庭の母親にはきわめて参考になる内容です。昼休みのひと時、より多くの家庭で視聴されますようご案内いたします。

◎社会福祉協議会へ)  
◎愛情銀行  
◎鷺別婦人会殿・一万一千二百円  
◎古切手寄贈

鷺別小学校殿・一千二百枚、友愛青年連盟登別支部殿・七百枚中鉢きく殿・一千三百六十五枚渡辺吉次殿・百三枚、若草小学校殿・三千枚、持丸虎太郎殿・二百五十三枚、朝倉則子殿・四百九十四枚、登別商工会議所殿四千五百枚

◎物品寄贈  
石井監殿・冷蔵庫一台、藤田はつし殿・衣類三十点、匿名・衣類八十五点

## 「わが家の家計簿」 体験談を募集

貯蓄増強中央委員会と各都道府県貯蓄推進委員会では、家計簿記帳の一層の普及徹底を図り、自主的で合理的な生活設計や計画的な貯蓄をすすめ、家計生活の安定と

向上を目的として、「わが家の家計簿」体験談を募集しています。

・算集期限  
昭和五十一年二月末日

・原稿本文は四百字原稿用紙五枚(二千字)以内とする。

・送付先  
札幌市中央区北三条西六丁目北海道貯蓄推進委員会まで

※詳細については、市公聴広報課(二二〇)までお問い合わせください。

## テレビで交通安全を学ぼう

市民ぐるみの運動展開にもかかわらず、悲惨な事故の数は、わずか減少する程度で絶滅にはほど遠い現状です。ことに死者について

は昨年同期より増加(昨年十月末では四名、本年十月末で七名)しております、いたいけな子どもの被害はまことに悲むべき問題です。

「NHK教育テレビ」では、日曜日を除く毎日、十二時五十分から午後一時までの十分間いろいろなテーマを中心に、具体的にどのようにして交通事故から身を守るかを教えています。

この放送は、子どもだけでなく特に家庭の母親にはきわめて参考になる内容です。昼休みのひと時、より多くの家庭で視聴されますようご案内いたします。

◎社会福祉協議会へ)  
◎愛情銀行  
◎鷺別婦人会殿・一万一千二百円  
◎古切手寄贈

鷺別小学校殿・一千二百枚、友愛青年連盟登別支部殿・七百枚中鉢きく殿・一千三百六十五枚渡辺吉次殿・百三枚、若草小学校殿・三千枚、持丸虎太郎殿・二百五十三枚、朝倉則子殿・四百九十四枚、登別商工会議所殿四千五百枚

◎物品寄贈  
石井監殿・冷蔵庫一台、藤田はつし殿・衣類三十点、匿名・衣類八十五点

## 酒酔い運転は絶対やめよう

ちょっと一杯が其様な事故につながります。

ドライブも歩く人も、交通事故に心かけ、楽しむお正月を迎えましょう。